



令和の
里海づくり

ブルーカーボンプロジェクト推進協議会

海から山までつなげる！熱海の里海プロジェクト



環境省

地域の概要及び課題

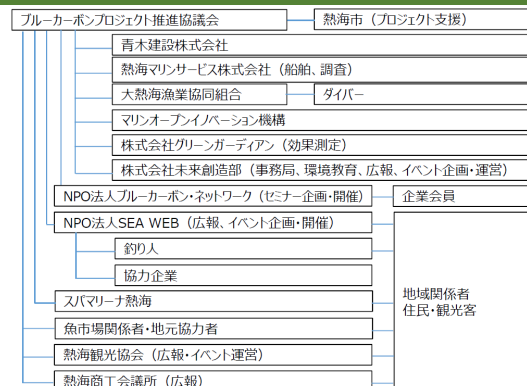
【地域の概要】

- 熱海は、海、山、島、温泉といった自然環境に恵まれた観光地
- 海を守るための活動、イベントを通じて地域の繋がりがあ
- 学校や行政、地域住民の協力のもと環境教育プログラムが定着

【課題】

- 気候変動等様々な環境変化により、かつては豊富にあった熱海海域の藻場が大きく減少あるいは消滅。これにより、海洋生態系全体のバランスが崩れつつある
- 藻場の消失は、魚類や甲殻類等が減少、地元漁業の資源、自然環境や観光の魅力が低下し、地元経済へ影響を及ぼす可能性

取り組みの実施体制・連携



熱海市
静岡県熱海市



R6年度モデル事業における取組内容および成果

BCPJ推進協議会キックオフミーティング

- 新たな藻場再生プロジェクト、地元住民を対象とした環境教育の実施等、今年度の事業計画を紹介。熱海周辺海域の状況について意見交換を実施



【成果】

市民、企業、関連団体が、熱海周辺海域における里海づくりによる地域の好循環創生について情報共有、理解を深め、連携・協働して「ブルーカーボン熱海モデル」の構築と取組を進めていく第一歩となった

ビーチクリーンイベントに親子で参加・SDGsを学ぼう！

- 熱海サンビーチにて「マイクロプラスチック」問題を念頭に、ビニール片やペットボトルを重点的に回収。熱海怪獣映画祭に連動したイベント「かいじゅうステップSDGs大作戦」を開催



【成果】

（写真：静岡新聞DIGITALwebより）

親子が、ビーチの清掃活動を通じて、環境保全やリサイクルの大切さ、「マイクロプラスチック」問題を学び、ワークショップを通してSDGsの考え方を学ぶ機会となった

令和の里海シンポジウム@熱海

- ブルーカーボンに関する熱海の活動報告、地域や国際的な取組、企業の研究成果・事例発表、熱海のブルーカーボン現場見学・調査方法の実演、意見交換会を実施



【成果】

市民、企業、関連団体、様々な分野の専門家が一堂に会し、熱海での活動報告、ブルーカーボンの社会価値の見える化や実践的な取組事例の共有し、今後の活動の参考とした

今後の課題および 取組方針

- 3年目：藻場再生の拡大、教育プログラムの結果に基づき、プログラム内容の改善・充実。教育対象を拡大し地域全体への啓発を強化
- 4年目：多くの地域住民や観光客が参加できるよう、地元の教育機関や観光協会等と連携し、教育プログラムの拡充。また、観光資源としての海洋生態系保護の重要性を広く伝えるためのメディア戦略を強化
- 5年目：藻場再生が地域社会や地元経済に与える効果を評価し、投資効果を明確にすることで、多くの企業の参加を呼び起こし、海洋生態系の保全と持続可能な地域社会の形成に向けたプログラムを企画